

月刊

ひでかひ



4

今月のツアー

3月31日～4月5日にかけて、2度目の海外ツアー・ベトナムレポートツアーが行われました。「戦争を知らない私たちですが、戦争の恐ろしさ、いがみ合う虚しさを多くの人へ伝えたい」をコンセプトにベトナムをレポートし、報告しようというのが目的だ。新聞によりますと(笑)、参加したお客さんは19名。そのうち3名はPANTAさんのファンだそう。学生なら暇な春休みだが、普通の会社員には厳しい日程で参加をあきらめた方が多かったようだ。初日に羽田に集まったメンバー達、正午に関空へ向けてフライト。離陸時に拍手をするえりぴょ(笑)。ちゃんとSKIの教えは守られていますね(笑)。関空で関西組と合流し、いよいよ出国。最初の難関は金属探知機(笑)。メンバーは無事何事もなく通過したようだが、ハイテク機材をそろえるお客さん達は大騒動だったようだ。約5時間のフライトでホーチミン・タンソンニャット空港に到着。気温は29度。バスに乗り換えてホーチミン市内へ移動。街は異様な数のバイクが走り抜けていました。夕食はベトナム料理のフルコース。食事風景を撮るえりぴょ。再びバスに乗り、ホテルで移動の疲れを癒すのであった。「暑すぎる のどが乾いて 死にそうだ」とえりぴょの一句で始まった2日目はクチトンネル。ベトコンの戦略拠点である。トンネルの説明とベトコンのビデオを見て実際のトンネルへ。隠れ穴に KAO さんが挑戦。かなり小さい穴に入っていく KAO さん。続いてトンネルの中へ。中は狭いので大荷物だとはまってしまう。結構暑いかなりの重労働だ。朋ちゃんは閉所恐怖症らしく、死にそうな顔で出てくる。一方えりぴょは「あっちのトンネルも入りたい」と大はしゃぎ。記念撮影をして出発。午後は市役所前の公園で撮影会。時間がなくて15分ということだったが、困ったのが売り子の子供達。「いちドル、いちドル」と言ってまとわりついてくる。断るとつねってきて大変だが可愛いので怒れない。逃げるようにバスに乗り込んでタンソンニャット空港へ。拍手の音を聞きながらハノイのノイバイ空港へフライト。大きなトランクの朋ちゃん、中身は半分ぐらいお菓子らしい(笑)。ハノイ市内で夕食しホテルへ到着。今日は4月1日ということで、えりぴょが嘘に引っかけられたようだった。3日目の朝はホテルでメンバーとお話会。メンバーがテラスに並び、お客さんが好きなメンバーのところに行く班分け。お話相手は PANTA さんでもOKとのことで、みんなわざと PANTA さんに集まる(笑)。「もう帰る！」と怒り出す文香ちゃん。悪い客達だ(笑)。楽しいお話会を終えバスに乗り移動。途中お土産屋に寄り道。メンバーたつての希望でアオザイ作りである。お客さんはその間勝手にお土産を買っていれば良いとのことだが、それどころじゃなかったようだ(笑)。採寸をして夕方受け取りの手配を。と思ったら朋ちゃんが袋を下げている。どうやら試着したアオザイがピッタリだったようで、そのまま持ち帰りとなった。朋ちゃんって標準体型なんですね(笑)。アオザイを手に入れて嬉しそうな女性陣。でも一番ここへ来たかったのは KAO さんだったようだ(笑)。午後からはいよいよ主目的・平和村訪問。歓迎されて入場、村長の挨拶の後歌の交流。盛り上がったところでサッカーの親善試合。サッカーは世界共通のスポーツである。メンバーも混ざって頑張っていたが、えりぴょはお腹にボールを受けてしまいちょっと辛そうでした。その後施設の中を見学。最後に平和村の子供達の生活など質問をしていた

ようだ。その後も子供達と交流を深めるメンバー、別れ際には涙が流れていました。ハノイに戻っての夕食はメンバーと一緒にテーブルでフランス料理。ベトナム料理に飽きた頃に見事なセッティングである(笑)。班分けは美香ちゃん、朋ちゃん和中井ちゃん、えりぴよと文香ちゃん、PANTAさんと分かれ、各テーブルでは楽しい会話が弾んだようだ。内容は「ちょおちい！」をご覧ください。4日目は軍事博物館見学。しかし美香ちゃん和中井ちゃんの姿が見えない。食中りとの発表があった。残念だが早く治るようにホテルで休養となった。博物館に着くと戦闘機や戦車を見てPANTAさんが大喜び。どうやら軍事マニアらしい(笑)。ホーチミン主席の銅像のある部屋に入り説明を受ける。いたずら好きなえりぴよ、なんと銅像の鼻の両穴に指を突っ込んで。見つかったら殺されるぞ(笑)。1時間ほど一気にベトナムの歴史を勉強した3人。「このレポートは寿隊に任せる」と朋ちゃん。サブリーダーの特権を発揮したらしい(笑)。良いレポートは書けますでしょうか？ 続いてホーチミン廊見学。「おばあちゃんのお墓より大きい」と感想を述べるえりぴよ。ちょうど昼を迎え、衛兵の交代を見学してバスに乗り込みました。午後からは撮影会。その後、美香ちゃん・中井ちゃんと合流してSOS村を訪問。此处には170名の子供達が生活しているようだ。歌の交流ではメンバーがベトナム民謡「オン・ティエン・ヴィ」を披露。体調の悪い2人は休憩していたが、サブちゃんを中心によくまとまっていたようだ。昨日同様子供達には喜んで貰えたようだった。夜はフェアウエルパーティ。なんと全員アオザイ姿。KAOさんまでアオザイである。どうやら「アオザイ向上委員会」が結成されたらしい。盛り上がったところで突然電気が消え、ケーキが登場。びっくりしている朋ちゃんに、ベトナム語のハッピーバースデーで祝福。思わず涙がこぼれる朋ちゃんでした。最終日はゆっくりと撮影会。でもまたまた外は雨。どうやらPANTAさんが雨男らしい。ハノイを飛び立ってホーチミンに入り市内観光。統一会堂・戦争博物館などを見学。こちらの博物館はかなり生々しい写真も展示しており、戦争の悲惨さが脳裏に焼き付いた様で、みんな暗い顔をしていた。博物館も閉館になり、バスに乗り込む。帰りの飛行機までまだ時間があるとのことで、何故かガイドさんの知り合いの結婚式に行くことになった。訳が分からないまま流されて一曲歌うことになったお客さん達(笑)。酔ってきた頃に時間となってタンソニャット空港に向かい、ベトナムともお別れ。爆睡の中、夢の続きを見ながら日本へと向かうのであった。



今日のbirthday

4月10日にPTAコミティレSSLルームSKIにて「TOMOMI 17th Birthday Party」が行われました。当初4日に予定されていましたが、ベトナムレポートツアーと重なったためにこの日に変更となりました。募集時は場所は未定とのことで、ベトナムで開催されるのではとの噂もあったようだが(笑)、日程の変更で問題はなかったようだ。ベトナム帰りということで、朋ちゃんは紺色のアオザイで登場。客席から歓声が上がりました。



最近の近況(C)は、学校が始まりクラス替えがあって、仲良い子と分かれなように先生にお願いしたそうで(笑)、何人かとは一緒になったそう。でもクラスにギャルがいっぱいて怖いらしい(笑)。ツアーでは、メンバーがはしゃいで大変な事になっていたそう。バスの中では席を交換していろんなメンバーと隣になって、いままで知らないことを知って良かったとのこと。すかさず「どんなこと～」と声が掛かるが「秘密～」と朋ちゃん。朋ちゃんはいつも教えてくれない・・・(笑)。『素顔な私』は「このままです」とのこと。いつも元気ですね。学校では何かあるとすぐPartyを開くらしい。この間はお菓子を食べながら花見をしたらしい。先生に「桜の花びらを両手で取ると幸せになれる」と言われてやってみたがダメだったとのこと。今度あったら頑張ると朋ちゃん。お花見が延期になって、まだ残ってるかなあ。続いて質問コーナー。前もって渡された質問用紙を集めて、その中から

17才にちなんで17枚をピックアップ。メロンが好きな理由は美味しいから。好きな種類は全部(笑)。メロン以外ではアイス。先日のコーナーで生まれた『サブちゃんポイント』は5000円相当に当たるらしい。ということは、小サブの波平ちゃんは55,000円ゲットしたことになるぞ。いいのか?(笑) 今度海外に行くならカナダ。国内なら北海道。理由は「白い恋人が食べたい(笑)」それなら東京駅でも売ってるぞ～。去年に続いての事務所でのBirthday Partyにはちょっと不満があるらしい。やっぱりお外がいいそうだ。結婚は22～23頃がいいそうだ。あと5年だぞ～。プレゼントコーナーは色紙を贈呈。質問用紙から3枚を引き抜いて抽選。あっという間に終わりました(笑)。リクエストコーナーも17才にちなんで7曲。ん？ 足りないぞ！ 突っ込みが入ると「じゃあ、7才～」と開き直る朋ちゃん。でも7曲選ぶのも大変だったようだ(苦笑)。頑張ってもっとレパートリーを増やしましょう。『うたかたの夢』では久しぶりにうたかったーずが登場。最後はウエディングベル。この曲ってコーラス入りのオケっていつ出来たんでしょう？ リクエストが終わって握手会。祝福の暖かい言葉とプレゼントに囲まれて朋ちゃんも嬉しそう。朋ちゃんが歌詞が好きとのことで選んだ曲、『ずっと忘れない』を熱唱してPartyは終了しました。



今月のしでかし～トーク爆発ラストライブ～

3月26日に横浜サウンドホールにて「本田博子引退記念！ソロライブ」が行われました。『約束』ののってひろぼん登場。博子ヴァージョンといわれる独特のアレンジをするきっかけになった曲ですね。ついにやってきた最後の日。コンサート前に沢山お手紙をもらったそうだが、最後という実感はあまり湧かないとのこと。卒業式の後、Birthday Party・お別れ会と大忙しでしたからね。このソロライブに向けて、電車でGO！2もやらずに練習したとのこと。ライブに掛ける意気込みが十分に感じられますね(笑)。今日は曲を中心に構成したとのこと。ひろぼんが選曲したそう。いままであまり歌ったことがない曲に挑戦。常に前進し続けるひろぼんが見受けられます。「華麗なトークは少々」とのコメントに客席から「え～」と声が掛かりました。この「え～」は、『トークが少々』・『華麗』のどちらにかかるのでしょうか(笑)。それでも曲にちなんだトークを振ってから歌に入るひろぼん。ユニットの思い出では、ミッシェル・寿隊・4人1組などたくさん参加しましたが、なかでも2期生でバックをつとめた静寂向上委員会の思い出が深いようだ。同期同士支え合い、強い絆が出来ているようですね。友達から「喋らなかったら友達一杯出来るのに」とか言われているらしい。見かけより180度雰囲気が違うとのこと。でもあのトークも魅力のひとつですよ。ここでひろぼんから出題。「ひろぼんは天然か？馬鹿か？」をお客さんに挙手してもらうもの。圧倒的に後者に挙手するお客さん(笑)。みんな意地悪です。SKIで初めてチャレンジしたものに作詞。白石さんに聞いた「(作詞は)慣れた」と言われたそう。作詞をするのは「真冬に富士山に登るみたい」に難しいとのこと。『私の幸せ』では「16の私」のフレーズが恥ずかしいらしい。ところでひろぼんは兩女なんだそう。天気インスピレーションを感じることもあるらしい。そういえばてるてる坊主たくさん作ったなあ(苦笑)。恋の話では、片思いが大好きとのこと。毎日ウキウキルンルンになれるからで、中学の時バレー部の男の子を好きになったらバレーが上手くなったそう。「片思いの力はすごい」と語っていました。此処ですけったーのカコちゃん登場、二人でトークとなりました。「カコちゃんがリーダーだったらなりたい」の問いに「白い制服を着たい」とのこと。もっと野望を持ちましょう(笑)。カコちゃんは最近40℃の高熱が出たそう。また、やきいもにはまってるらしい。お召し替えでひろぼん登場。後半は「ファンキーひろこ」でいくとのこと。ひろぼんは友達には、「4代目」と呼ばれていたそうだが、最近「元アイドル」と言われるらしい(笑)。SKIだったことに誇りをもてるとのこと。『18才』の曲が大好きで、みんなで着メロにしようというひろぼん。コールが炸裂しました。「自分の人生に悔いがない様に生きていきます」と『君だけの道』を熱唱。「4年半付き合ってくれてありがとうございました」と涙と共に感謝の言葉。「頑張れ」とお客さんのコールの中「傷だらけの青春」を熱唱。「前に前進」がひろぼんとお客さんとの合い言葉となりました。アンコールではメグが飛び入り。『清く正しく美しく』を熱唱してステージは終了。「2年リーダーやらせてもらい、SKIを思う気持ちはどのメンバーにも負けなかった」とひろぼん。新しい道を、笑顔で前進していただきます。長い間本当にお疲れさまでした。



今月のしでかし～メグの7変化～

3月27日に横浜アリーナ・サウンドホールにてWORST解散コンサートが行われました。メグの最後のステージとあってお客さんの入りは盛況でした。スタートからメグの一人芝居。と思ったらゆみみがゲストで登場。妹（ゆみみ）が SKi というとても恐ろしい組織にスカウトされたという、それは恐ろしい物語のお芝居でした(笑)。続いて魔の組織 SKi の秘密のコーナー。司会の歩ちゃんとかこちゃん扮するゆみみの登場。こんにちは、私がゆ・み・ちゃんで～す。とゆみみの真似するかこちゃん。でも、すぐ地に戻ってしまい笑いを誘ってました。スタッフの秘密は、阪口さんが事務所で美香ちゃんの周りをまわっているらしく、美香ちゃんの衛星になってるそう(笑)。再びメグの一人芝居、久保ちゃん登場。また、影の声に三嶋さんも登場していました。次に公開生徒総会。お題は家庭内暴力。お客さん2人参加しての生徒総会だったが、一人決まったところでめぐ太郎が登場。強引にもう一人の客として参加。でもめぐ太郎が発言しようとしても一切無視する司会の歩ちゃん。家庭内暴力を防ぐには、家族団欒の時間を過ごすこととのことで締めとなりました。再び芝居に戻り、今度は祈祷師の登場。メグ最後のステージとあってオールスターキャストでした。とっても面白い劇でしたね。「お腹がよじれちゃう」とかこちゃん。そういう言葉を真顔で言わないの(笑)。歩ちゃんは卒業式で泣くか泣かないかで1000円賭けたそう。結局泣かなかったのが勝ったのだが、卒業式の途中で眠ってしまい、ばらされたくないならとチャラにされたそう。歩ちゃんは初めての女役をもらって嬉しそう。といっても寄合歩役なのだが(笑)。初めて演じた黒子(笑)も男物の衣装だったので男役だったらしい。そんな話をしている間に着替えタイム終了。WORSTのステージとなりました。歴代のWORSTのメンバーの話、現在のメンバーで初めてやったのは下北沢のクラブ 251。衣装はいろいろあったけど、歩ちゃんが光GENJIだと言いはる衣装でこの日は登場。メグにとっては初レコーディングになった「最低」。いろいろとWORSTの思い出を語るメンバー。悔いが残っていることは、オリジナルが2曲しかないこと。せめて3曲は欲しかったとメグ。今日で終わりって実感ないとかこちゃん。本当に解散する雰囲気ではなかった感じがしました。最後にみんなでレコード皿回しの踊りをしようと持ちかけるゆみみですが(笑)、却下されたようだった。最後のWORSTの曲を歌ってアンコール。ここで元アイドルのひろぼん(笑)が加わり、ステージは盛り上がりました。本当にこの2人は仲が良いですね。最後に SKi のモットーである「清く正しく美しく」を歌ってメグのラストライブ・WORST 解散コンサートは終了しました。最後のおまけに握手会があり、メグと最後の挨拶。メグ、本当にお疲れさま。そしてありがとう。



今月のしでかし

3月27日に横浜アリーナ・サウンドホールにて元気ハツラツ寿隊！新曲発表！！が、3月28日に北沢タウンホールにて元発・気刺・寿隊！新曲発表です！が行われました。西堀真子ちゃんが新たに加入し、文香隊長のもとパワーアップした新生寿隊のステージでした。2日で7・8曲の新曲も含め、新生寿隊はかなり練習したとわかるようにすっかり寿隊の曲を自分のものにしていました。がんばっていますね。まず寿隊の元発・気刺の秘密を探るコーナー。2日目のお題は『食品の酸性・中性・アルカリ性について考える』というもの。司会のえりりんより、人は通常は弱アルカリ性でできており、病院にいる人は酸性となっているとのことでした。そこで急にぷっと吹き出すえりりん。メモに書いた自分の字が汚くて読めなかったらしい。さらに「人間の身体が28%の水分と78%の物質でできてる」と発言、100%超えてると突っ込まれるえりりん(笑)。高校受かった後で良かったね。えりりんがある食品を言って、酸性・中性・アルカリ性にメンバーが別れるクイズでは、舞香ちゃんは選んだ理由に「さっちーが来たから」とコメント。えりりんは、これは仲良しごっこじゃないと怒られていました。次は寿隊の必殺！世直しの時間コーナー。これはお客さんをステージに上げてお悩みに寿隊が答えるコーナー。新入社員が入ってこないとのことのお悩みに、ここで募集すればと波平ちゃん(笑)。もう少し早く言ってくればひろぼんが・・・(笑)。地方から通うのは大変だというお悩みに、どこでもドアとか近くに引っ越すとか迷案が飛び交っていました。そして新曲コーナー。「嘘つき音頭」「しかない」「寿梁山泊」「蟻は死して巣を残す」。楽しい振りに思わず身体がうずいてしまうのではないのでしょうか？ 次にプレゼントコーナー。メンバーそれぞれがクイズを出し、当たった人にはメンバーサイン付きポラ。クイズの内容は寿隊について。寿隊の結成年(1994年)とか、今の寿隊の平均年齢(14才)が出題されました。本当はプレゼントは2つ用意していたのに時間がなくて一巡で終了となってました。余ったポラはどうしたんでしょう？その後は新曲を含めて歌で盛り上がりました。



今月のしでかし～小サブちゃん誕生～

3月28日に北沢タウンホールにて第179回制服の日「SKIの春休みだよ全員集合」が行われました。卒業式の後の最初のコンサートとあって、メンバーも緊張したなかメンバー紹介。「先輩がいなくなって悲しい」という意見が多かったようだ。中井ちゃんは「これからは自分が先輩、後輩にもやさしく頑張る」と力強い抱負。「先輩が築きあげたSKIをもっと立派になるよう頑張る」と波平ちゃん。美香ちゃんは「最年長になって、頑張っぐいぐい引っ張る」との抱負が述べられました。最初のコーナーはサブリーダーとしてSKIを支える朋ちゃんの「さぶちゃんと一緒」。朋ちゃんと趣味の合うメンバーを見つけようとのコーナーらしい。今回のゲストは秋山・波平・石澤の3人。最初のお題は『好きな食べ物 No.1・メロン』これは該当者なし。波平ちゃんはトロ～っとした部分しか食べないそうだ。『No.2・焼き肉』は3人とも○。全員サブちゃんポイント(笑)を1つげっちゅ。匂い・音が良いとの評価があげられました。第2問『好きな教科・科学』。実験が得意とのことだが賛同者はなし。文香ちゃんは美術、彩乃ちゃんも絵の下書きを描くのが好きとのことだが、仕上げは嫌らしい(笑)。『言われる第一印象・おとなしそう』これには客席からクレーム(笑)。人見知りするのが原因らしい。しばらくしてから「うるさい・お喋り・大食い」と言われるそうだ(笑)。これは3人とも同じな様で、「変」「バカ」「狂ってる」と言われてるらしい(笑)。『好きなところ・ディズニーランド』は文香ちゃんがポイントゲット。波平ちゃんは絶叫マシンが良いので後樂園、彩乃ちゃんは読売ランドだそうだ。リードされた波平ちゃんのためにボーナスポイント3点が付く問題『行ってみたいところ・北海道』は文香ちゃん・彩乃ちゃんがゲット。寒いから嫌とのことでもたまたま差が付く波平ちゃん。今度はスペシャルポイント10点の大サービス。こんなに出して良いのか？ 後日1ポイントあたり5000円相当とか言っていたが大丈夫なのだろうか。きっとドンに変更するにちまいない(笑)。その最後の問題『私は暑がり』に「寒がりだけど暑がり」と答えた波平ちゃんが逆転優勝、小サブに輝いていました。次のmcで小サブを狙ってみたいと宣言したえりぴよ。頑張ってください。続いて「祐子の良い子はみんなそ～ゆう子の時間」のコーナー。良い子と悪い子の見るものを比較しようというコーナーです。まとめはルールを守り偏った生活はしないとのことでした。続いて「新・新・高一トリオ誕生コーナー」。高校生になった歩ちゃん・えりぴよ・舞香ちゃんが漫才をするコーナー(笑)。面接でぼろっとタメ口が出てしまい、沈黙のまま見つめ合ったなど、受験の苦勞を語っていました。トリオを結成したわけですが、実は新入生のくるみちゃんも高校1年生。トリオじゃ無くなってしまうようだ。コーナー中心に行われた公演も後半は曲のオンパレード、ソロ曲を中心に展開しました。立ち位置が一新して、メンバーも大変だったのではないのでしょうか。新しくなったSKI、これからも力を合わせて楽しいステージを見せてくださいね。



今月のわかんないですう

春休み全員集合コンサートで、「美香の徹底研究の時間」のコーナーがありました。メンバーの「この子はどんな子なんだろう」と徹底的に突き止めようというコーナーで、最初のゲストはお客さんの期待通りカコちゃんが登場。どうしてこの場所にいるか「わかんないですう」とカコちゃん。生まれた場所は東京。おままごとやかくれんぼ・泥刑して遊んでいたそう。おままごとは何か作っていたとのこと、お母さん役だったのであろう。家族構成は姉がいて、よくいじめられたそうで、壁とタンスの隙間(笑)で泣いていたそう。将来の夢は、卒業文集にはアイス屋さんになりたいと書いてあるそう。ソフトとアイスではアイスの方が好きとのことですが、2段重ねのアイスはいつも落としてしまっていたらしい。教科は算数は嫌いだったとのこと。体育は走り幅跳びの選手になったこともあるそうだが、今は走るのも遅いとのこと嫌いなようだ。カコちゃんは、SKIのオーディションは初めてではないそう。SKIに応募したきっかけはプリクラのCMに出れるからとのこと、「そんな話ありましたよね」と美香ちゃんも苦笑い。歌よりもお芝居のほうが好きらしい。お喋りはふつ〜に喋るのは好きとのこと。髪型をよくアレンジするカコちゃんですが、あげた感じが好きとのこと。短くすると髪が跳ねてしまうそう。凝ってるものは、帽子とか民族系のものを集めているそう。去年の文化の日で、土手の研究を発表したことについて興味を持った美香ちゃん、カコちゃんの答えは「何にしようか迷っていて、土手が好きなので調べた」とのこと。小さい頃引っ越してから遊ぶようになったそう。季節は春が好き。ひなたぼっこがしたいとのことでした。「これでカコちゃんの事が分かりましたか？」と客席に振る美香ちゃんですが、ますます分からなくなったような気がするの私だけでしょうか(笑)。



今月の新入生

この公演で、また新しい新人(C)が登場しました。

藤原くるみふじわらくるみ 15 才 (高一)。12 月 6 日生まれの B 型。真子ちゃんや彩乃ちゃんと同期になるそうだが、受験のため登場が遅くなったとのことでした。まだレッスン生とのことですが、なかなか良いキャラクターを持っているようなので早くステージに連れて活躍できると良いですね。

おしるの
ノッポトッポちゃんに
まくらにもなる
おともがついたよ!!



ノッポトッポ プレゼント



抽選で
毎週 200名様
総計4,000名様に
当たります。

今年はお朋が付いてくる(?)



パイの実、
コアラのマーチでも
当たります。



●トッポ・パイの実・コアラのマーチ<チョコ>には応募方法が表示してあります。